

2023年度日本工学院専門学校

デザイン科 グラフィックデザイン専攻

キャリアデザイン1

|      |        |     |    |      |    |    |                     |     |    |    |   |
|------|--------|-----|----|------|----|----|---------------------|-----|----|----|---|
| 対象   | 1 年次   | 開講期 | 後期 | 区分   | 必修 | 種別 | 講義                  | 時間数 | 30 | 単位 | 2 |
| 担当教員 | 小新井 教子 |     |    | 実務経験 | 有  | 職種 | ビジネスマナー・コミュニケーション講師 |     |    |    |   |

担当教員紹介

航空会社客室乗務員職に16年、現在は、学校、企業などでマナーや接遇、コミュニケーション研修を行っています。就職活動やその後の社会人人生の人間関係において重要なマナーやコミュニケーションをできる状態から身につける（いつもできる状態）まで指導しています。

授業概要

1. 個人ワーク、グループワーク、フィードバックの流れで進み、主体的に課題に取り組む姿勢、周囲との協働で成果を出す姿勢を習得します。  
2. グループディスカッションで他者の意見を理解し自分の意見を相手に伝えることを繰り返すことで表現力やコミュニケーション力を培います。  
3. ビジネスマナーの基本を、ロールプレイングで「わかる」から「できる」まで身につけます。

到達目標

1. 周りの人と良い人間関係を築くために必要な立ち居振る舞い・言葉遣いを実践する。  
2. 当たり前のことを当たり前にできる、自ら目標を持ち考えながら責任ある行動ができるように、社会人基礎力ワークをととして、主体性・協働性などのヒューマンスキル（人間力）を育成する。

授業方法

ビジネス能力検定ジョブパス3級合格を目指す。仕事の基本となる8つの意識、コミュニケーションとビジネスマナーの基本を、ロールプレイングやグループワークにより体験的に学ぶことで「わかる」から「できる」、さらには「身につく」ように習得する。ビジネス文書、電話など実践的な技能も習得できるようにする。

成績評価方法

試験・課題 50% 課題毎に提出。定期試験により評価  
成果発表 30% 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価  
平常点 20% 授業態度（取り組み姿勢・挨拶・返事など）によって評価

履修上の注意

ビジネス能力検定試験を必ず受験する  
授業中の私語や受講態度には厳しく対応する  
理由のない遅刻・欠席は認めない  
授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない

教科書教材

『ビジネス能力検定ジョブパス3級 公式テキスト』、配付レジュメ

|     |                                                     |
|-----|-----------------------------------------------------|
| 回数  | 授業計画                                                |
| 第1回 | オリエンテーション：後期ビジネストレーニングで習得する項目、ビジネス能力検定、マナーの五原則を理解する |
| 第2回 | 検定対策1：キャリアと仕事へのアプローチ、指示の受け方、報告・連絡・相談について理解する        |
| 第3回 | 検定対策2：話し方と聞き方のポイント、来客応対と訪問のマナー、会社関係でのつき合いを理解する      |
| 第4回 | 検定対策3：仕事への取り組み方、電話応対の基本と応用を理解する                     |
| 第5回 | 検定対策4：ビジネス文書・ビジネスメールの基本、統計・データの読み方・まとめ方を理解する        |

| 2023年度 日本工学院専門学校   |                                                        |
|--------------------|--------------------------------------------------------|
| デザイン科 グラフィックデザイン専攻 |                                                        |
| キャリアデザイン1          |                                                        |
| 第6回                | 検定対策5：情報収集とメディアの活用、経済の基本構造と変化について理解する                  |
| 第7回                | 検定対策6：過去問題の演習・解説により出題傾向を把握する                           |
| 第8回                | 検定対策7：過去問題の演習・解説により出題傾向を把握する                           |
| 第9回                | コミュニケーション1：ノンバーバル&バーバルコミュニケーション力を磨く                    |
| 第10回               | コミュニケーション2：文章コミュニケーション（ロジカルライティング）力を磨く                 |
| 第11回               | 社会人基礎力1 前に踏み出す力①：主体性 なぜ主体性が必要なのかを理解し、自ら率先して物事に取り組む力を養う |
| 第12回               | 社会人基礎力2 前に踏み出す力②：働きかけ力・実行力 情報を共有するネットワークを作る            |
| 第13回               | 社会人基礎力3 チームで働く力：発信力・傾聴力・柔軟性 仕事を円滑にするコミュニケーションを身に付ける    |
| 第14回               | コミュニケーション3：グループディスカッション力を磨く                            |
| 第15回               | 後期の総復習：前期の総復習、定期試験を通じてコミュニケーション力とビジネスマナーの基本の定着を図る      |